











〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D	2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ	
H10/4~H11/9	GF-GA4 GF-GA6	Dタイプ	ダッシュ	1D	×	KJ-H21D④		3,500円	注1,4	◎	×	
			オプションコンソール付車		1D	×	KJ-H21D④		3,500円	注2,4,5,7	◎	×
		Cタイプ	ダッシュ	1D	×	KK-H54D⑧		4,500円	注1,4,6	◎	×	
				1D	×	KJ-H01D④		3,500円	注1,4,6	◎	×	
			オプションコンソール付車	1D	×	KK-H54D⑧		4,500円	注2,3,4,5,7	◎	×	
				1D	×	KJ-H01D④		3,500円	注2,4,5,7	◎	×	




- (注1) 純正ブラケットは使用せずにリア部1点のみの取付けとなり、窓口周囲に少し隙間があく。取付ける場合はステレオを奥迄確実に挿入し、ゆるんで外れることがないように、取付ネジをしっかり締め付けます。
- (注2) 同梱のパネルとブラケットをステレオにセットし、ブラケットL/Rはネジ止めせずにガムテープなどで仮止めして車両側に挿入し、ステレオのネジ穴が車両側ブラケットL/Rの取付穴に合う位置迄挿入して、ステレオと車両側ブラケットの間に、キットに同梱のブラケットを挟み込む形にして取付けます(同梱のブラケットの穴は、車両側ブラケットの穴より少し手前にずれますが、そのまま取付けます)。
- (注3) キットに同梱のリアブラケットは使用しません。
- (注4) ホンダナビゲーションシステム付車の場合には、ナビゲーションシステムは使用不可になります。
- (注5) オプションコンソールには2種類あり、窓口の純正パネル形状の異なるものがあります。オプションコンソール部のアドオン取付けにあたっては、下段のコンソール部にあらかじめ純正メインユニット側が移されている場合か、コンソール周りが「TV取付アタッチメント」(純正品番:08B20-S2G-A60A)に設定されている場合に限り、下段のコンソール部が、純正ソースユニットの場合や、コンソール周りが「CD/MDプレーヤー取付アタッチメント」(純正品番:08B06-S2G-A60A)に設定されている場合には、取付時に純正パネルがキットパネルに干渉し、純正パネルは使用できないため隙間が空き、キット同梱より2倍強厚い(5mm程度の厚さ)クッションテープを別途用意し、キットのパネルを覆う必要があります。
- (注6) Cタイプの一部(オーディオレス仕様)の特別仕様車(カジュアルスタイル)など、グレードによっては車両のラジオ用配線は14Pコネクタになっているため、変換が必要です。この場合には、純正の「ラジオアタッチメント」(純正品番:08B01-S2G-000)を購入する必要があるため、「ラジオアタッチメント」に付属されている14P-20P変換ハーネスと、KJ-H21D④(希望小売価格3,500円、税別)を使用して、取付けが可能となります。
- (注7) 取付キットに同梱のサイドブラケットと純正ブラケットを共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定(長さやサイズなどが異なる)の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さ不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入りますと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ⑧(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ⑧付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) ……KW-27VⅡ⑧は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト				
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1740S	TS-C1630S	TS-F1640S					TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
ワゴン	Fドア		×	×	×	◎	◎							◎①	×	×	×					○ リアビ ラー部 トリム
	Rドア		×	×	×	◎	◎						×	◎①	×							
注記	① 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを取付ける。																					

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。